

コロナショック後の経済危機と人間の安全保障

- Along with the old slogan of "growth with equity" we also need a new commitment towards "downturn with security," given the fact that occasional downturns are common - possibly inescapable - in market economies.

Sen, Amartya. 2000. *Why human security?* Text of presentation at the "International Symposium on Human Security" in Tokyo, 28 July 2000

- コロナショック後の「複合危機」
 - ① 異なるリスクの連鎖（例：戦争→食糧価格高騰→社会不安）、② リスクの相互作用（例：ドル高×食糧価格高騰）、③ 不確実性（例：コロナ、戦争、気候変動）、④ 政策的ジレンマ（例：利上げ？利下げ？）
- グローバルインフレーションと債務危機→ コロナショック以降途上国経済の脆弱性が露呈
- レジリエンスを高めるために
 - 健全なマクロ経済運営は人間の安全保障の実現の上でも重要
 - 経済危機の傷跡("scar")への配慮
 - 民間資金・新興国資金の役割増大の中で、途上国政府は新しいリスク管理体制の構築と、質の高い投資による成長機会の獲得が必要
 - 多様なパートナーによる、経済危機時の国際的な協調体制の構築